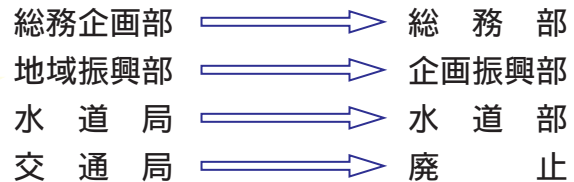




市役所の組織の一部が変わりました。64課を53課へ

市民のニーズの変化に対応して、事務事業を効率的・効果的に執行できるようスリムな組織づくりを進めます。よりよい行政サービスを迅速かつ的確に提供できるよう取り組みます。

部局の変更は右記のとおりです



課の変更は下記のとおりです

変更前	
総務企画部	企画課
地域振興部	地域振興課・情報政策課
本郷支所	地域調整課・住民生活課・産業建設課
久井支所	地域調整課・住民生活課・産業建設課
大和支所	地域調整課・住民生活課・産業建設課
財務部	財政課・管財課
地域振興部	地籍調査課
経済部	農林水産課・農林整備課
建設部	土木管理課・土木建設課
都市部	都市計画課・都市整備課
水道局	管理課・営業課
交通局	営業管理課



変更後		
	政策企画課	
	まちづくり推進課	
企画振興部	本郷支所	地域振興課・産業建設課
	久井支所	地域振興課・産業建設課
	大和支所	地域振興課・産業建設課
財務部	財政課	
経済部	農林水産課	
建設部	土木管理課	
都市部	都市政策課	
水道部	管理課	
廃止		

尾道市と消防の救急業務応援協定を締結

3月15日に三原市役所で、三原市消防本部と尾道消防局は、市境の八幡町の救急搬送業務応援に関する協定の締結調印式を行いました。

複雑・多様化する救急業務に対応し一人でも多くの命を守るため、五藤康之三原市長と平谷祐宏尾道市長は行政区域を越えた連携と相互扶助の必要性を重視し、応援協定を結びました。

この協定により、八幡町本庄・美生・屋中・宮内の4地区の救急患者の搬送を尾道消防署御調分署が行うことになります。対象地区の住民は、466人181世帯で、過去5年間の救急要請件数は88件ありました。

三原市消防本部から八幡町東部までは13～17kmあり、途中カーブが多く、救急出動の所要時間は約17～20分かかっていましたが、御調分署からの出動だと約6～7分に短縮されます。

地元住民の要望を受けて、昨年から両市消防の具体的な協議が本格化し、今年6月からの本格実施に向け、現在、御調分署では地理調査を行うなどして、救急出動体制を整えています。



▲自治体の垣根を越えて協力し合う平谷尾道市長(左)と連携の握手を交わしました